



こんにちは日本共産党です ハ千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第380号
2018年9月10日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

「建替え」ありきでいいのか、他の選択肢も

北海道胆振東部
地方で被災された
方にお見舞い申し
上げます。

大地震が、日本
列島のどこでも起
こりうるもとで、

市庁舎整備にとど
まらず、公共施設
の長寿命化ととも
に、市民の安全・
安心のために、行
政の果たす役割は
大変重要です。

9月3日、日本
共産党の代表質問
で市庁舎整備につ
いて、「建替えあり
き」でいいのか、
他の選択肢はない
のかなど、執行部
の見解を質しまし
た。

鎌ヶ谷市では、新たに建替える
か、それとも免震工法で行くのか
を、市の財政負担、市民サービ
スに与える影響、大規模地震発生

		鎌ヶ谷市	八千代市	備考
建物の現状	庁舎の建築年数	38年	旧庁舎-48年、 新庁舎-41年	
	構造耐震性能	Is値-0.3	旧庁舎-0.21 新庁舎-0.3	数値が大きいほど耐震性が高く、0.6以上であれば大規模地震による倒壊・崩壊の危険が少ない
工法		免震工法	建替え	
	構造耐震性能	免震工事後のIs値-0.9	Is値は出していない	八千代市は、耐震補強の場合-Is値は0.75としていた
総事業費		約32億5千万円	100億円以上	
市の財政負担		国の緊急防災減災事業債を活用できるので、市の実質的な財政負担額は、約11億5千万円（この制度はH32年度まで延長）	事業費の財源として、国からの交付金等は、ほとんど見込めず、市の負担額は100億円以上	八千代市が免震工法を採用した場合、事業費を50億円とした場合、国からの交付金は35億円、市の負担額は15億円程度
市民サービスに与える影響		今後60年程度の使用が可能		
事業期間の短縮		平成29年6月までの約2年3か月で事業完了	今年度基本計画、実施設計を経て、工事着工となり、今後6年間は危険なままです。	八千代市は、2億7千万円をかけて、急遽市庁舎の柱の補強工事を実施の予定

可能性が高まっている中での事業
期間の短縮の角度からそれぞれの
長所・短所について比較検討を
行って、「免震工法」を採用する

ことを決めています。
鎌ヶ谷市の選択は、八千代市に
とって参考とすべきものがある
のではないのでしょうか。